

障害児(者)療育総合課程

総論

障害福祉制度の動向
 脳のメカニズムと障害
 障害と精神医学の基礎知識
 「ケアの質」対「生活の質(QOL)」実践論
 行動(習慣)のしくみと障害
 発達障害の診断と援助
 発達障害の歴史と今日的課題(1)(2)
 広汎性発達障害 PDD から自閉スペクトラム症 ASD へ
 自閉スペクトラム症への発達論的アプローチの新動向
 発達障害と就労支援
 障害児の福祉サービスについて

各論

障害の理解と支援

自閉スペクトラム症 ASD の障害特性
 心の論理障害の背景にある語用性言語障害とは
 発達障害のある人への支援技法「構造化」
 LD(学習障害)への理解と支援
 ADHD(注意欠陥多動症)の障害特性(1)と支援技法(2)
 高機能自閉症をあわせもつ人たちへの理解と支援
 発達障害のある人への支援技法「構造化」
 発達障害の息子との日々
 主体的に行動するために必要なツールの工夫
 不適応行動の分析法とその実演
 ASD と ADHD が落ち着きのなさとして見える背景にある感覚器官の特殊性
 主体的に行動するために必要なツールの工夫
 脳の損傷と人間の行動 ～高次脳機能障害の特性理解～
 行動障害の理論と実践
 発達障害児・者が示す行動障害への理解と支援
 不登校の今日的意義と子どもたちへの支援
 思春期の発達障害児への関わりについて
 発達障害と児童虐待
 発達障害がある人が抱く困り感への理解と支援
 発達障害がある人のストレス耐性への望ましい支援のあり方
 発達障害がある人の1番の課題 社会性を伸ばすカギ

障害の理解と支援

発達障害のある人の支援を考える情報連携とチーム支援の大切さ
 発達障害のある人の家族への支援の実際
 地域で暮らす気になる家族と療育ネグレクトへの支援
 発達障害のある成人への合理的配慮
 発達障害のある人への多職種による連携支援に向けて
 岡山県における発達障害者支援の現状と課題
 おかやま発達障害者支援センターの取組みから

教育現場における実践論

ことばの発達と療育の実際
 発達障害がある人への作業療法的支援
 発達障害児への支援の実際 幼児期編
 発達障害児への支援の実際 思春期編
 発達障害者が成人期を迎えるまでに準備すること
 発達障害のある子どもたちの情緒的特性と支援法
 発達障害の心の発達とその支援法 面接パラダイムの認知論を踏まえて
 発達障害のある子どもの家族支援の実際

発達支援プログラム

心理アセスメント
 行動とアセスメント 行動とその評価法
 ・心理アセスメント(田中ビネー知能検査V, 新版K式発達検査2001)
 ・心理アセスメント(知能検査・WPPSI・WISC-IV)
 ・心理アセスメント(PEP 心理教育プロフィール)
 行動とアセスメント・支援計画
 ・幼児期の個別支援プログラム作りの意味と実際
 青年期 ・成人期の活動プログラムの意味と実際
 青年 ・成人期の発達障害のある人の自己理解を促すために

演習

- ・ 個別支援計画書の作成
- ・ 教材作成の実際

臨地実習

旭川荘の施設 (バンビの家、いづみ寮)

受講料など

※1コマだけでも聴講できます。

受講料	実習料	科目聴講料
80,000円	1日1,000円	1コマ 1,500円